

2025年12月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制となります。

申込詳細については、個別の案内状にてご案内しておりますのでそちらでご確認ください。

◇開催場所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL: (092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
12月9日 (火) 19時30分 (21時00分	学校薬剤師 研修会 《学校薬剤師委員会》	<p>【講演1】 演題：「令和7年度教室内換気検査の結果からの考察」 演者：学校薬剤師委員会 理事 柴山 和弘 先生</p> <p>【講演2】 演題：「若年層に広がる市販薬ODの現状と対策案 ～若年層を守る為に学校薬剤師に期待される役割～」 演者：第一薬科大学薬学部 薬物解析学分野 准教授 城田 起郎 先生</p>
12月10日 (水) 19時30分 (21時00分	2025年度 薬局実務実習 研修会 《薬学教育委員会》 ※本研修会は研修単位 はございません。	<p>1) 2025年度薬局実務実習アンケート結果の概要 演者：薬学教育委員会 委員 鷲山 厚司 先生</p> <p>2) 薬局実務実習でのトラブル事例と対応 演者：薬学教育委員会 委員 上妻 弘明 先生</p> <p>3) 大学におけるコミュニケーション教育の状況 演者：福岡大学 薬学部 准教授 富永 宏治 先生</p>
12月11日 (木) 19時30分 (21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	<p>《東大・薬剤師会育薬セミナー》</p> <p>【ヒヤリ・ハッピ・ホット】</p> <p>▶ 電話フォローアップでスチバーガ錠の有害事象を早期に発見</p> <p>【薬局プレアボイド解析ベーシック】</p> <p>▶ ワーフアリン錠服用患者に他病院からケアラム錠が処方されPT-INRの上昇と鼻出血の回数増～マイナ保険証、電子処方箋が始まても、お薬手帳の確認と患者インタビューは必須である～</p> <p>【症例から学ぼう副作用】</p> <p>▶ 気にしておきたい副作用 - 消化管運動改善薬 ①</p> <p>【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】</p> <p>▶ 帯状疱疹後神経痛を発症するリスク因子は？</p> <p>【ニュードラッグインフォメーション】</p> <p>▶ 骨髄線維症とヤヌスキナーゼ（JAK）阻害薬：新薬の医薬品情報のポイント (インレビックカプセル 100 mg <フェドラチニブ塩酸塩水和物>)</p> <p>【クローズアップDI】</p> <p>▶ 高コレステロール血症とATP クエン酸リアーゼ阻害薬：効果・動態・適正使用のポイント (ネクセトール錠 180 mg <ベムペト酸>)</p> <p>講師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生/佐藤 宏樹 先生/三木 晶子 先生</p> <p>PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-32～34・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・31～38/4-1-1～5</p>

開催日	研修会名	演題・講師など
12月15日 (月) 19時30分 (21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	«あらゆる領域に強くなろうシリーズ» 【講演1】 演題:「JCS/JSH高血圧ガイドライン2025で読み解く心不全ステージ と高血圧管理について」 演者:日浅循環器内科クリニック 院長 日浅謙一先生 【講演2】 演題:「冠動脈疾患における脂質低下療法の展望」 演者:九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 准教授 的場哲哉先生
12月16日 (火) 19時30分 (21時00分	薬局委員会研修会 《薬局委員会》	«プレコンセプションケアに関する研修会» 【特別講演】 演題:「未来の健康を支えるために ～プレコンセプションケアを学ぶ～」 演者:九州大学大学院 医学研究院 保健学部門 教授 諸隈誠一先生
12月21日 (日) 13時00分 (18時00分	2025年度 認知症対応力向上 研修会 《在宅・介護委員会》 <u>開催曜日・時間に ご注意ください</u>	1.かかりつけ薬剤師の役割:認知症の人や家族をささえるかかりつけ 薬剤師ができることを理解する 講師:福岡市薬剤師会 委員 松尾勉先生 2.基本知識:認知症に関する基本的な知識を理解する 講師:福岡大学薬学部 教授 林稔展先生 3.薬局業務における実践:認知症の気づき及び具体的な対応の原則を 踏まえた薬局業務や多職種連携について理解する 講師:福岡市薬剤師会 委員 山村秀樹先生 4.地域生活における実践:認知症の人の地域における生活を支えるた めに必要な支援の基本、活用できる医療・介護、地域連携の重要性を 理解する 講師:福岡市薬剤師会 委員 大平悠介先生
12月23日 (火) 19時25分 (21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	«福岡市薬剤師会薬薬連携セミナー» 【特別講演】 演題:「薬剤師が支える医療 ～2040年を見据えた薬剤師の戦略～」 演者:社会医療法人財団白十字会 白十字病院 薬剤部 部長 高津宏典先生 【要旨】2040年は日本の人口減少と少子高齢化が進行し、労働力不足の深刻化、社会保障制度の危機などの社会問題が顕著に表面化すると言われています。2040年問題に向けて、政府は医療DX、健康寿命の延伸、地域医療構想の実現、医療従事者の働き方改革や医師偏在対策等に取り組んでいます。薬剤師も2040年を見据えた戦略を立てることが必要です。本講演で2040年に向けて薬剤師が抱える課題や今後の展望について考察します。 ※19時25分～19時30分は製品紹介となります。

開催日	研修会名	演題・講師など
12月25日 (木) 19時30分 ~ 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 『生涯学習委員会』	『東大・薬剤師会育薬セミナー』 ※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会A会員・B会員・研修メンバー会員・薬学生は無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLMセンター発行 育薬セミナー単位」について
医薬品ライフタイムマネジメントセンターのDLM認定薬剤師制度の改変に伴い、

1.25単位(120分)から1単位(90分)へ変更となりました。

DLM認定薬剤師制度の詳細については、「NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」の
ホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

『NPO法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター』

ホームページ：<https://www.dlmc.jp/> お問合せ先：DLMセンター事務局（office-070401@dlmc.jp）